

高校生を対象に地元企業の合同企業説明会が開かれる



12月1日、市と芦別商工会議所の共催による「令和4年度合同企業説明会」が芦別高校体育館で行われました。

芦別高校・富良野緑峰高校の1・2年生合わせて46人の生徒が出席し、市内企業の人材確保や就職の選択肢の参考にしてもらおうと、毎年この

時期に開催されているものです。

芦別市内に本社や工場、事務所などを置く15の企業、事業所が参加。

生徒は希望の事業所ブースを3か所ずつ回り、それぞれの企業が1社20分で、自社製品や映像、パンフレットなどで、事業内容や待遇などを紹介していました。

青年団体「星に願いを」が親子レクまつりを主催

12月11日、「親子レクまつり」が青年センター体育館で開催されました。これは、青年団体「星に願いを」(宮崎秀一代表)がボランティア活動の一環として市教委の親子体験教室と共同して主催したものです。

当日は18人の子どもと保護者が参加し、木の棒を投げ数字が書かれた

木の棒を倒して点数を競う「モルック」(=写真)や、芦別を題材に作製された「あしべつカルタ」などが行われ、参加者はゲームを通じて笑顔で親睦を深めていました。

宮崎代表は「子ども達が笑顔で楽しんでくれて良かった。喜ばれる活動を続けたい」と話していました。



芦別中学校生徒会、絆づくりメッセージコンクールに入賞



北海道教育委員会主催『絆づくりメッセージコンクール』～いじめやネットトラブルの根絶を目指して～のこぼ・メッセージ中学校の部・団体部門において、芦別中学校生徒会が空知教育局最優秀賞を受賞し、12月13日に同校校長室で空知教育局から表彰状が送られました。

生徒会メンバー11人は、複数のワードを、全校生徒にタブレットを介しアンケートを取り、結果を組み合わせメッセージを作成しました。

前生徒会長の藤井裕也さんと前書記長の高砂かのんさんが代表として出席。賞を受けた驚きと、いじめが無くなれば、と感想を述べていました。

星の降る里あしべつ応援団を募集しています

令和4年12月より、本市の魅力を広く発信することで知名度を高め、観光客の誘致、移住の推進等を図るため、星の降る里あしべつ応援団の募集を開始しました。応援団員になれるかたは市外のかたが対象となりますので、市外にお住まいのご家族、知人・友人等がおりましたら、ぜひお声かけください。

○登録資格／芦別市外に在住するかたで、芦別市の魅力を自発的に発信できるかた。

○活動内容／次に掲げるいずれかの活動。

- ①芦別市の自然、食、観光、文化その他芦別市に関するPR活動

- ②芦別市に有益な情報収集及び提供並びに助言
- ③芦別市ふるさと応援寄附金の事業推進に関する活動
- ④SNS等を活用した地域の情報発信
- ⑤その他交流、連携の輪を広げる活動
- 応援団員特典／①市の広報紙及びその他刊行物の提供
- ②イベント等の情報提供③市のPR用品の無償貸出し
- ④応援団員ロゴの提供⑤市ホームページでの応援団員の紹介など

○その他／応援団員に対する報酬の支給はありません。

○申込フォーム／<https://logoform.jp/form/9yai/142401>

※インターネットを使用できないかたは、ご連絡ください。

●詳細 まちづくり推進係 ☎27-7061

